



平成21年、愛媛県西条市駅前・南北自由通路の『ぽっぽ橋』(全長172メートル)にも設置。

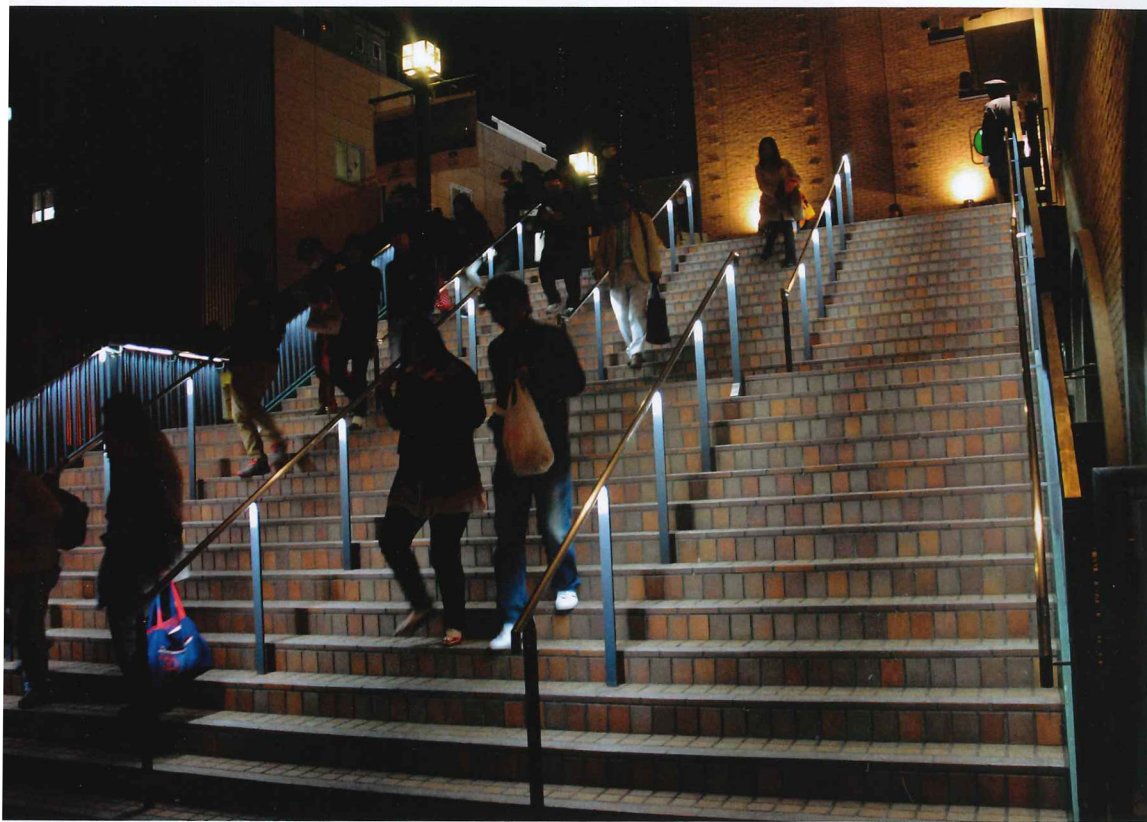


「みちしるべ」の開発秘話を語るトーキン工業代表取締役社長の久木利道さん(写真右)と、代表取締役会長の足立満起さん(写真左)。

まだまだある!
NEXT
ブランド⑦

・トーキン工業

LED内蔵型ステンレス手すりは長年培った技術と革新の融合



平成26年には「阪神甲子園球場」の屋外階段に総全長100mものステンレス製手すり「みちしるべ」を設置。足元まで明るく、安全になった。度重なる試行錯誤の結果、消費電力は片側の階段で300Wと省エネ化を実現。また、手すりの明るさはリモコン操作で段階的に調光ができる。



山口県長門市湯本温泉「紅葉の階段」

Info. トーキン工業

昭和57年、前身となる東洋金属工業を設立し、平成4年にはトーキン工業に。屋根や壁の建築装飾金具を製造する。

⑨ 岐阜県中津川市瀬戸1654-3
☎0573-65-5005
http://www.tokin.co.jp



創業以来、建築物の製作、施工で実績を積んできたトーキン工業。「モノづくりをしているなら、イチから製品を作ってみよう」と取り組んだのが、LED内蔵型手すり「みちしるべ」だ。皮肉にも足立会長が闘病中に「病院の階段は暗い」と思ったことから着想した。「構想はあるけど電気系統の知識はゼロ。当時はまだLED発展途上で常状のものはありませんでした。そこでLEDの研究者に出会い、一緒に開発を重ねていきました」。

さらに設計士も加わり着想から3年経った平成21年、LEDのユニット化に成功し「みちしるべ」を特許、技術評価書、実用新案登録。そして愛媛県西条市「ぽっぽ橋」を皮切りに、大阪府「阪神甲子園球場」、山口県長門市「紅葉の階段」のほか、今も官公庁や有名施設の大口依頼が来ている。

順風満帆のようだが「課題はまだあります」と、ここで満足しないところがやはり職人。久木社長は「たとえば放熱を考慮したLEDユニットの開発と、避難タワー用への設置。虫除けになるLEDもいいですね」と、アイデアを語ってくれた。

NEXTブランド TOPICS

個人宅なら屋内用LED内蔵木製手すりで!!

高齢者や幼い子どもがいる家庭は、家の中でも暗い場所は危険だ。部屋に照明が点いていれば廊下は明るい、階段は見えない。そんな場合には手触りのいい屋内用木製手すりがお勧め。LEDは弱めの電球色を使い、約15度傾けると壁と通路を優しく照らしてくれるので、これを設置するだけで充分だ。また、センサーをつけて必要なときにだけ灯せるから、環境にも経済的にも優しい。

LEDの数を増減したり、家の雰囲気に合わせて簡単に調光が可能。



家の雰囲気に合わせて塗装仕上げができる。屋内、屋外あらゆる場所に対応できる。

